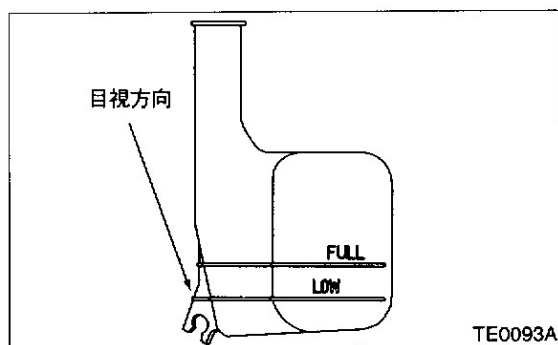


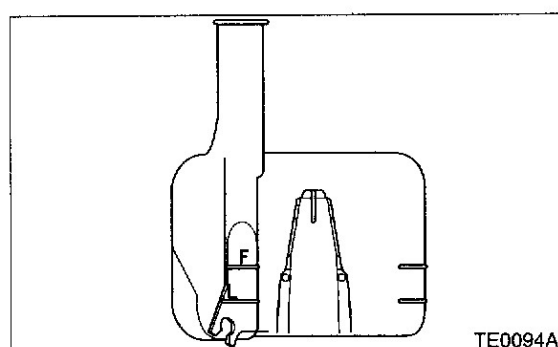
## エンジンクーリングシステム

- バン、ディアス

### <リザーブタンクLH側>



### <リザーブタンク前側>



### <通常の補充>

1. リザーブタンクの液面が、“LOW” レベル近い時は、“FULL” レベルまで補充する。
2. リザーブタンクの中が空の場合および、タンクの底までホースが挿入されていなかった場合は、ラジエーター注水口から補充する。

### <冷却水の交換時期>

#### \*基準値

交換基準	2年または40,000kmごと (第一回目は3年または40,000km)
------	---

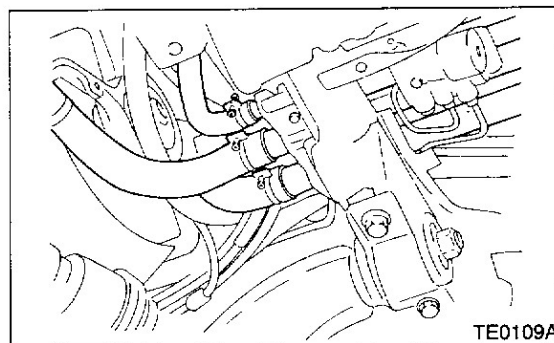
但し、冷却水がいちじるしく汚れている場合は、即時交換するものとする。

### <冷却水抜き取り>

#### 注意

- ホースを分離するときは、冷却水がこぼれ出るので注意する。
- ホースを抜き取る前にマーキングをし、誤組み付けを防止する。

1. ドレンコックにホースをつなぎラジエーターキャップをはずし、ラジエーター内の冷却水を抜き取る。
2. ヒーターホース（イン・アウト）を分離する。
3. エンジン側ヒーターホース・インレットホース・アウトレットホースを分離する。



4. エンジンのウォーターポンプのドレンプラグを外し、冷却水を抜く。
5. リザーブタンクから冷却水を抜く。
6. 分離したパイプ・ホースを元どおり結合する。

### <注水要領>

1. 車両を水平な場所におく。
2. エンジン上部、ラジエーター左後方、フロントヒーター右側の計3ヶ所のエア抜きホースよりプラグを外す。  
(ヒーター回路を含む全冷却水を排出した場合)

#### 注意

- ラジエーター脱着やエンジン脱着のみで、ヒーター系に冷却水が残っている場合は、エンジン上部のエア抜きホースのみプラグを外すこと。
- エンジン上部および、ラジエーター左後方のエア抜きホースは、開口部を高い位置に保つこと。

### <NAエンジン上部>

